



平成30年度  
IoT・AI活用セミナー  
第2回

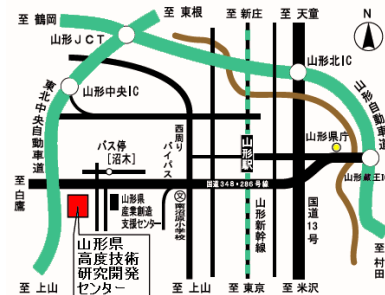
# IoT・AIの 成功は 人材育成から

**日時** 2019年2月15日(金)  
14:00~15:15

**場所** 山形県高度技術研究開発センター  
(山形市松栄 2-2-1)

**参加料** 無料

**定員** 50名  
先着順



IoT (Internet of Things) に関する技術はセンサから通信、ソフトウェアまで幅広いため、企業の製造現場でIoTを担当する技術者は、いったいどの程度の専門知識を習得すればいいのでしょうか？

2016年5月にIoT関連知識を認定するための「IoT検定」(IoT検定制度委員会) がスタートしました。認定者によるIoT支援コミュニティが各地に生まれており、ようやく地域でのIoT普及の条件が整ったと言えます。

IoT成功は人材育成から、本セミナーは企業の経営者、技術トップはじめ、多くの皆様に参加をおすすめします。

## 基調講演

### 「地方でIoT導入を担う 人材を育成するために」

さまざまなデータを収集・利活用し、生産性向上を目指すIoT・AIですが、地方においてはIoTを主導する人材が不足し、普及が進まない状況です。

IoTの基礎を理解し、最新技術の活用を推進するには教育支援の充実と、資格制度による技術者の養成が求められています。

各地のIoT推進ラボにおけるIoT・AI人材育成に関する話題と、地域版IoTプロコミュニティについてご紹介いたします。



IoT検定制度委員会  
<http://www.iotcert.org/>



### 《講師プロフィール》 近森 満 氏

株式会社サートプロ  
代表取締役  
IoT検定制度委員会  
事務局長  
電気電子系技術者育成協議会  
理事  
一社) IT職業能力支援機構  
代表理事

東邦電子株式会社(現在は、沖電気コミュニケーションシステムズに名称変更)に入社。

その後、外資系コンピュータ教育会社で法人営業部長、世界的なインターネット試験配信団体ナショナル・コンピュータ・システムズ・ジャパン代表取締役社長を経て、2003年に「UML教育研究所」代表取締役社長に就任し、標準化団体であるオブジェクトマネジメントグループと提携。

2006年に株式会社サートプロを起業し、代表取締役CEOに就任。資格認定・検定試験事業の立ち上げ・運用およびIoT/IT教育サービス支援事業が主業務。

これまで関わった検定試験は、IoT 検定制度、Android 技術者認定試験制度、組込み技術者試験制度、アジャイル検定、E検定～電気・電子系技術検定試験～、マインドマップ検定など

公的な機関の検定から民間の認定資格まで、立ち上げから運営事務局まで、豊富なコンサルティング実績を有する

《申込先》山形県IoT推進ラボ事務局（山形県商工労働部工業戦略技術振興課）  
FAX：023-630-2695 / Mail：ykogyo@pref.yamagata.jp

平成31年2月15日（金）

山形県高度技術研究開発センター

## IoT・AI活用セミナー第2回 参加申込書

＜ 申込期限：2月13日（水） ＞

企業名 団体名	(フリガナ)	
住 所	(〒 - )	
担当者	部 署	職・氏名
連絡先	TEL	FAX
	E-mail	

参加者	部 署	職・氏名
1		
2		
3		
4		
5		

※上記の個人情報につきましては、本セミナーの運営及び今後のセミナー開催等に関する情報提供以外の目的では使用いたしません。

※電子メールで申し込まれる場合は、件名【IoT推進ラボセミナー申込】として、上記内容を記載のうえ送信ください。

### 山形県IoT推進ラボ構成機関

山 形 大 学	鶴岡工業高等専門学校	山形県立産業技術短期大学校	フィデア総合研究所	山 形 県 工 業 会	山形県情報産業協会
山形県商工会議所連合会	山形県商工会連合会	山形県中小企業団体中央会	山形県企業振興公社	山形県産業技術振興機構	庄内地域産業振興センター
山形県信用保証協会	山 形 銀 行	庄 内 銀 行	きらやか銀行	山形県工業技術センター	山 形 県

主 催：山形県IoT推進ラボ

＜お問合せ先＞山形県IoT推進ラボ事務局  
(山形県 商工労働部 工業戦略技術振興課 工業技術振興担当 TEL:023-630-2368)